



ウド上からリアルタイムに取得され、有効に活用されるのです。

「Shared」ですが、自動車を複数人で使う時間に必要ときに使う状態をいいますが、2030年には人の移動需要は1.6倍に、モノの移動需要は2倍に拡大すると言われています。このままでは、自動車は増加の一途をたどるだけですが、カーシェアリングの普及により、利用される自動車が効率的に使われ、乗用車は「消費者が買って使うもの」から、「買わずにみんなでシェアするもの」に変化するときに、シェアされる自動車は、もはや乗用車ではなく商用車と呼ぶべきものになるでしょう。2030年には商用車が自動車全体の50%を超えています。

最後に「Electric」ですが環境対策としては「Electric」は避けては通れない道です。いろいろな自動車の電動化がありますがバッテリーを空の状態から満充電するには、一般家庭が使う電力の2～3日分が必要になると言う説もあり、全体的な電力問題になりかねないという側面もあるそうです。今から、みんな知恵を出し合って多くの課題に取り組んで素晴らしい未来を目指しましょう。

炉辺会合報告「新元号（令和）への展望」

【5班】日時：5月7日18:00～ 場所：うおとめ

責任者：田中 茂 発表者：梅田雅彰
参加者：渡辺佳男、田中大成、河嶋 一、森上節子、橋本勝利、木下仁史



令和の元号の響きを味わいながら和やかに会はスタートし、新元号への展望について昭和や平成との対比を交えながら各会員の活発な発言があった。

令和は明るい年号に、昭和から平成、令和へと、

それぞれのライフスタイルにあった生き方をしている人が増えていく。数人の人間が世の中を変える時代が来る。そのときにロータリーが率先してやらなければいけないことは、貧富の格差を埋める働きであるだろう。それには、ロータリーが政治に入っていかなければならない時代がくる。今からの子どもたちは大変な時代を生きることになるだろうし、地域社会は我々がサポートしていかなければならない。

昭和のがむしゃらに生きてきた時代が終わり、各個人がそれぞれの人生を歩み始めた平成、その次の令和ではさらに個人の生き方が尊重される社会になっていく良い面と、横並びではなくなることによって経済的な格差が個人でさらに広がっていくネガティブな面がある。ロータリアンは、この格差問題に対して積極的にかかわることで地域社会に貢献し、令和をさらなるロータリーのブランド向上と新規会員の増強の年にしていきたい。

ニコニコ箱 …… 22,000円 累計 1,568,000円

- ・藤本さん卓話よろしくお願い致します。 【田中大成】【三田村久光】【上野 巖】
- ・誕生日自祝 【鎌谷忠雄】
- ・ちょっと 【奥村 忠】
- ・本日、例会終了後、次年度クラブ協議会がありますので、次年度委員長さんよろしくお願い致します。 【三村昌之】
- ・TRグリーン会最終戦を行いました。 【井上常宏】
- ・結婚記念日自祝 【宮前貴司】
- ・先週例会欠席しました。無事ドイツハンブルグから帰ってきました。天気良く、とても楽しかったです。次年度のハワイも行きたいです。 【宇野賢治】
- ・新入会員卓話をさせていただきます。 【藤本幸紀】
- ・今日もニコニコありがとうございます。 【今村清孝】

例会変更情報／福井県内ビジター受付（6月26日～7月9日）

6月26日 大野RC	12:00～12:30	大野商工会議所内事務局
6月27日 福井水仙RC	18:00～18:30	福井パレスホテル
6月27日 福井RC	12:00～12:30	エアーズホテルフクイ1階フロント
6月27日 武生府中RC	12:00～12:30	JA越前たけふ農協会館1階
6月28日 福井あじさいRC	12:00～12:30	ホテルリバージュアケボノ
6月28日 福井西RC	12:00～12:30	バードグリーンホテル
6月28日 三国RC	12:00～12:30	三国観光ホテルフロント
7月 5日 福井あじさいRC	12:00～12:30	ホテルリバージュアケボノ

*変更の無い各クラブの定例会については、ロータリーの友ホームページにてご確認ください。

本日(6月25日)の例会 最終例会 米寿お祝い 国際大会報告	7月2日 第一例会行事 新年度挨拶	7月9日 決算報告 監査報告 予算発表 委員会活動方針発表	7月16日 休 会
--	-------------------------	--	--------------

2018-2019 RIテーマ



インスピレーションになろう

創 立／1954年（昭和29年）6月30日
事務局／〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内
TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

例会日／毎週火曜日
会 長／田 中 大 成

例会場／武生商工会館
幹 事／三田村 久 光
会報委員長／塩 田 憲 康

第3130回 例会記録 令和元年6月18日(火)

本日出席会員34名

メイクアップ（前々回）6名

出席率（前々回補正）72.55%

ロータリーソング「我等の生業」

会員総数
52名

会長挨拶 第65代会長 田中大成



今日は新入会員の卓話として、AW-Iの藤本さんをお願いしています。宜しくお願いいたします。

来月の1日～7日まで、全国安全週間です。6月はその準備月間であります。今年のスローガンは「新たな時代にPDCA みんなで築こう ゼロ災職場」であります。

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、戦時中も含め、一度も中断することなく続けられ、今年で92回目を迎えました。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しています。

また、近年増加している高齢労働者対策や、今後増加が見込まれる外国人労働者対策をはじめとする、就業構造の変化及び働き方の多様化に対応等も考慮した、日々の仕事が安全なものとなるような取組が求められています。

当社も、今週、安全大会を開催して安全に対する意識の高揚に努めていきます。

プログラム

新入会員卓話 藤本幸紀会員

「A/T(オートマチックトランスミッション) T/C(トルクコンバータ)の

仕組みと自動車を取り巻く環境と展開」

それでは「自動車を取り巻く環境と展開」につい



て話させていただきます。以前、「未来の車」ということで発表させていただき、未来の車は「空飛ぶ車」夢のある話をさせて頂いたことを皆さん、覚えていらっしゃる

と思います。

現在、自動車産業は100年に一度の大変革期と言われており、中でも自動車業界のみならず皆様の生活に影響しそうな変化「現実の自動車を取り巻く環境と展開」についてお話をさせて頂きたいと思っています。まず、皆さんはCASE（ケース）という言葉をご存知でしょうか Connected Autonomuse Shared Electricの頭文字をとったもので、今から起こるであろう自動車業界の変革を表す避けては通れない事柄です。

「Connected」とは自動車が常時コンピューターネットワークに接続している状態のことで、走行距離・速度・急発進・急ブレーキなどの運転情報の実績を取得し、走行管理、車両管理、それらに付随する安全管理、走行データ収集・解析での自動運転に活用されたり、目的地に関する情報取得等にも期待されています。次に「Autonomuse」（自動運転）ですが、道路状況に関する情報を現状のナビ以上に必要とします。運転操作とそれに必要な判断・情報処理をシステムが行うからです。これら地図データは三次元であり、さらに人が見る地図ではなく、自動車が認識すべきデータも含むため、リアルタイムで変わる上、情報量も巨大なものになることが予想されます。

皆さんのお乗りになっている自動車は色々なセンサーが備わっておりそのデータがインターネットに接続されていれば、膨大なデータはクラ

